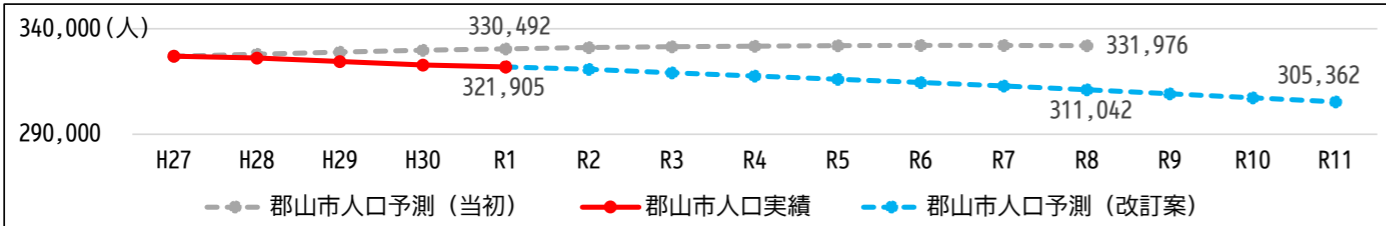


郡山市下水道事業経営戦略（改訂）概要

改訂の背景

平成28年度に策定した下水道事業経営戦略において、予測した人口推移と実績との乖離幅が年々拡大し、収益増の予測が微減に転じていることから、人口予測を修正した改訂を行う。また、上下水道ビジョン及び水道事業経営戦略と一体的に管理するため、計画期間を3年間延長し、令和11年度までとする。なお、水道・下水道経営戦略は上下水道ビジョンの実実施計画・財政計画により、毎年評価・検証を行い、随時見直しを行っていく。



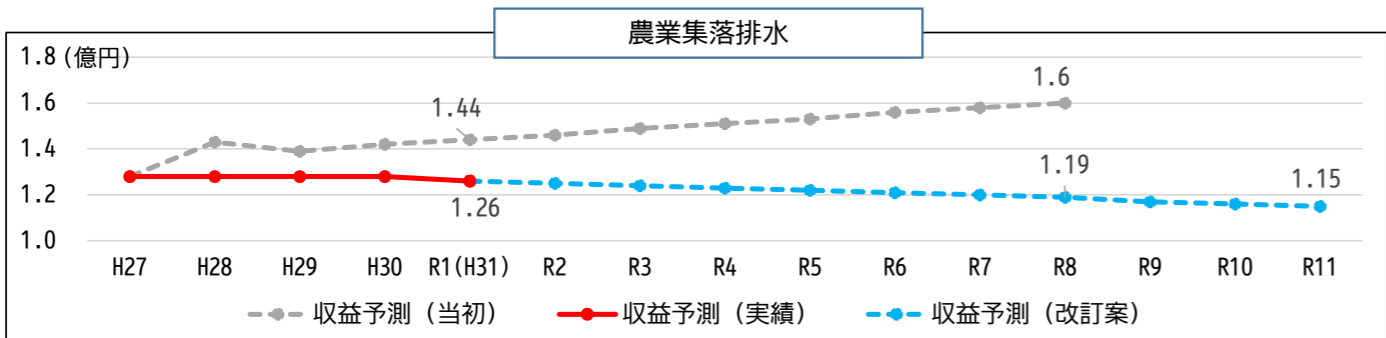
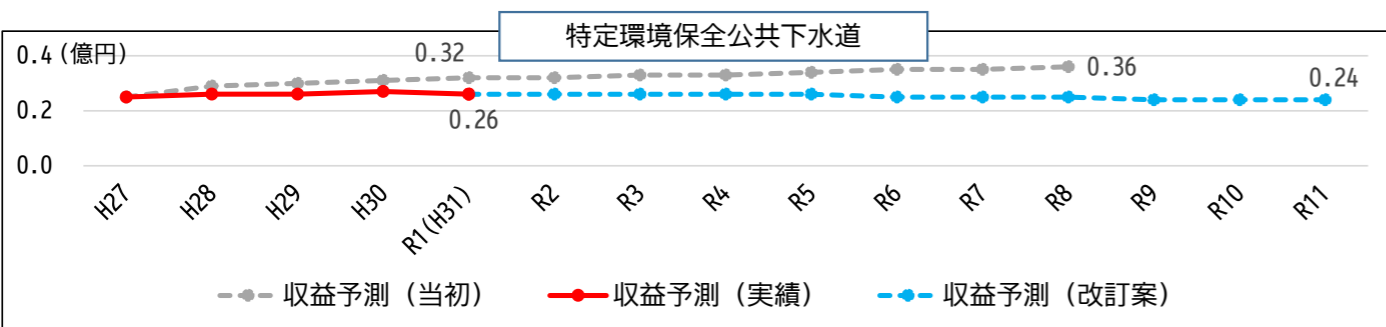
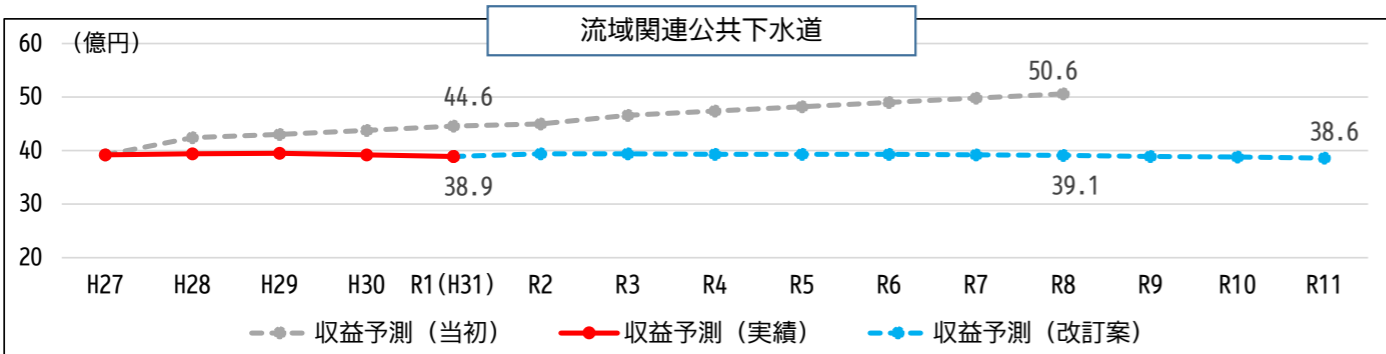
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
上下水道ビジョン				策定	10年間									
水道経営戦略			策定	11年間										
下水道経営戦略	策定	10年間										3年間延長		

※郡山市人口予測は国立社会保障・人口問題研究所の予測値を基に算出

3年間延長上下水道ビジョンと一体的に管理

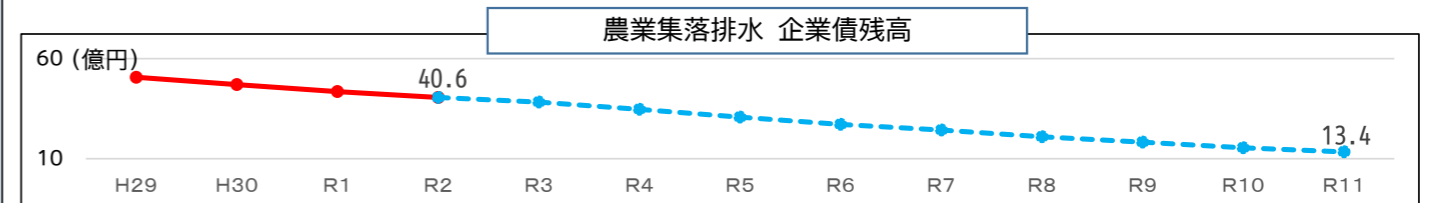
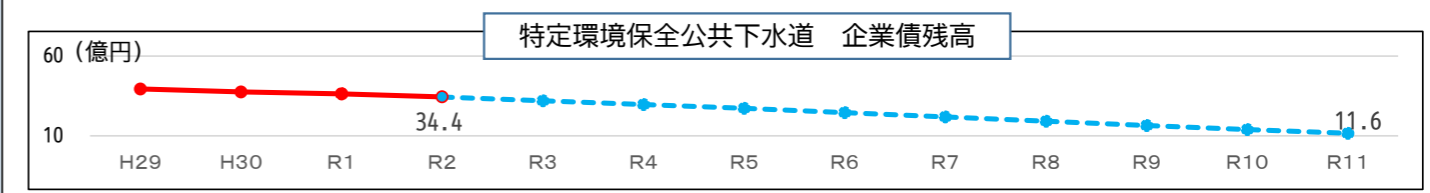
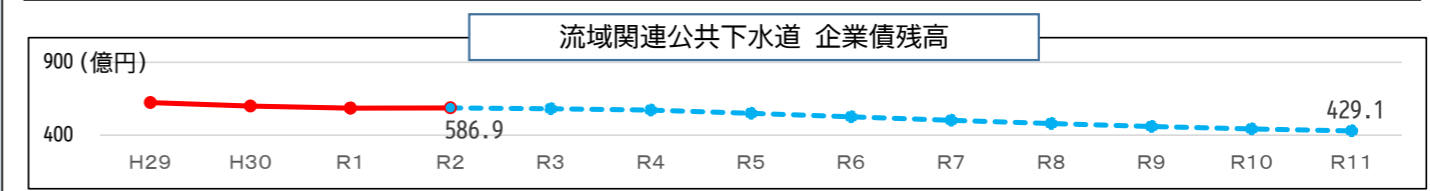
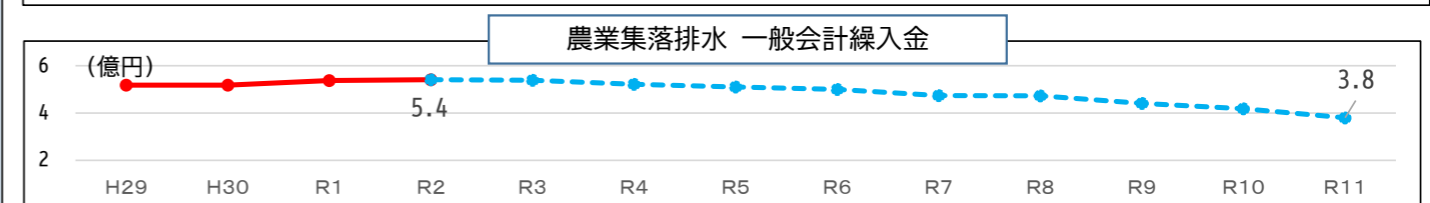
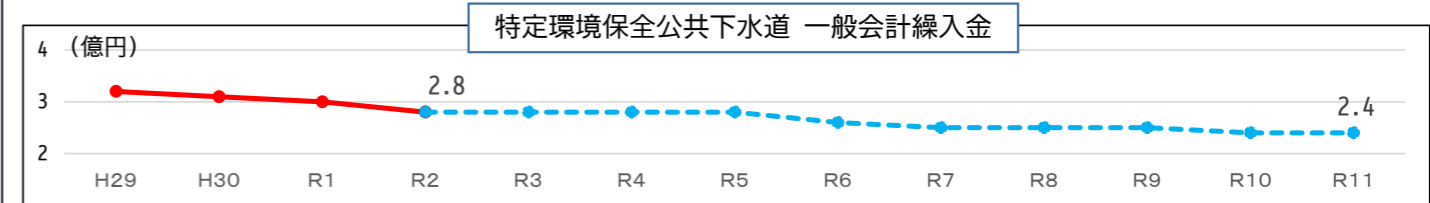
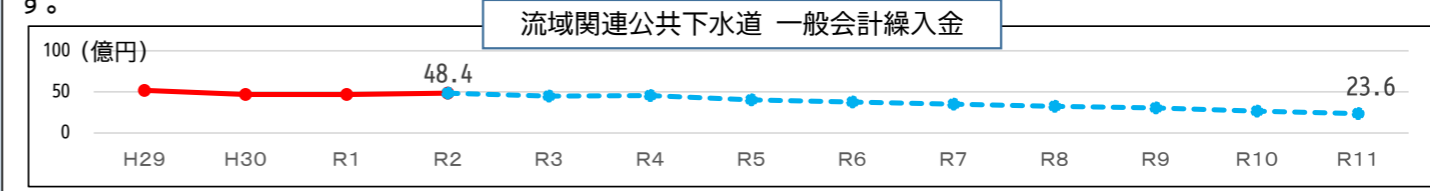
収益予測について

人口減への予測改訂に伴い、収入においても収入増から収入減の予測へ改訂する。



投資・財政計画

一般会計繰入金においては、支払利息の減少に伴い、流域関連公共下水道及び特定環境保全公共下水道、農業集落排水ともに減少傾向にあり、企業債残高においても企業債の償還を計画通り進めていくことで減少していく見込みです。



経費回収率の推移

公共下水道は現状と同程度の水準で推移すると予測されるが、農業集落排水においては現状よりも減少傾向という予測になる。今後、普及啓発を効果的に行い収入を確保し、支出においても処理場の統廃合を進め、経費回収率の維持に努めていく。

